

HERE Technologies とジャガー・ランドローバー、 EV 充電体験の向上に向けた協業を拡大

- HERE の EV チャージングポイント機能は eMSP（e モビリティサービスプロバイダー）との統合を実現。車載ディスプレイ上でリアルタイムに互換性のある充電スポット表示し、ジャガー・ランドローバー(JLR)ドライバーの EV 充電に関する不確実性を解消。
- 本ソリューションは、既存の JLR 車両オーナー向けにすでに展開されており、まず英国および欧州で提供を開始し、その後オーストラリアとニュージーランドへの展開を予定しています。

2026 年 7 月 15 日

アムステルダム — マッピングおよびロケーションデータ分野で世界をリードする [HERE Technologies](#) は本日、ジャガー・ランドローバー（JLR）との協業を拡大し、プラグインハイブリッド車（PHEV）およびバッテリー電気自動車（BEV）のオーナーに対して、より効率的な充電体験を提供することを発表しました。

充電体験の向上に向けて、HERE はこれまで車載マップ上でインテリジェントな EV ルーティング機能を提供してきました。充電スポットのリアルタイム情報と将来の空き状況の予測を組み合わせることで、ドライバーは最適な充電場所を見つけやすくなり、時間を無駄にせず効率的に移動計画を立てることができます。

今回の取り組みでは、HERE の EV 充電スポット機能と e モビリティサービスプロバイダー（eMSP）の連携を強化し、JLR の充電ネットワークとシームレスに接続することで、複雑さや航続距離への不安を軽減し、JLR ユーザーにプレミアムな EV モビリティ体験を提供します。

本サービスは、まず英国と欧州で展開され、その後オーストラリアおよびニュージーランドへ拡大される予定です。HERE の EV チャージングポイント機能は、2020 年以降に製造された既存の JLR の PHEV および BEV モデルに加え、今後発売予定の Range Rover Electric にも提供されます。

JLR サービスディレクターの Mark Camilleri 氏は次のように述べています。

「私たちは、お客様の走行体験を継続的に最適化することに取り組んでいます。HERE

との協業により、既存の Range Rover、Defender、Discovery の PHEV モデル、そして Jaguar の PHEV および BEV モデルのオーナーは、ライフスタイルに合った時間と場所で、最適な充電スポットを容易に見つけられるようになります」

HERE Technologies EMEA 担当 SVP 兼ゼネラルマネージャーの Gino Ferru は次のようにコメントしています。

「JLR との長年にわたる協業をさらに深化させ、車両オーナーが適合する充電スポットを簡単に見つけられる新機能を提供できることを大変うれしく思います。この機能により、曖昧さや複雑さを軽減できます。今後も、正確でリアルタイムの充電スポット情報を通じて、EV ドライバーが直面する課題の解決に取り組んでいきます」

HERE は、高品質なマッピング、ナビゲーションおよび EV 関連ソリューションにおいて、自動車業界から高い評価を得ています。同社は、AI、実環境でのテスト、車両センサーデータ、そして充電ステーション利用者からのリアルタイムフィードバックを活用し、最新の充電スポットデータを提供しています。これらのデータは、HERE の包括的な自動車向け製品群に統合されており、EV ドライバーに対してシームレスで一貫したエンドツーエンドのユーザー体験を実現しています。

メディア問い合わせ先

Dr. Sebastian Kurme

+49 173 515 3549

sebastian.kurme@here.com

HERE Technologies について

HERE は世界を代表する地図・位置情報テクノロジー企業です。1985 年の初期デジタルマップの提供以来 40 年以上にわたり、世界有数の企業のイノベーションを支え続けてきました。現在は、業界で最も新鮮かつ豊富な統合マップを基盤に、多様な業界のニーズに応える製品・サービス・ソリューションを提供し、あらゆるモビリティに新たな可能性を開いています。詳しくは here.com をご覧ください。